



## 平成28年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年11月12日

上場取引所 東

上場会社名 トレーディア株式会社

コード番号 9365 URL

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 古郡 勝英

問合せ先責任者 (役職名) 取締役財務本部長

(氏名) 山口 勝

TEL 078-391-7170

四半期報告書提出予定日 平成27年11月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成28年3月期第2四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第2四半期	6,950	△0.9	44	3.5	62	15.5	77	123.2
27年3月期第2四半期	7,010	1.2	42	△10.1	54	△13.8	34	△2.6

(注) 包括利益 28年3月期第2四半期 27百万円 (△80.6%) 27年3月期第2四半期 140百万円 (88.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
28年3月期第2四半期	5.31	—
27年3月期第2四半期	2.37	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第2四半期	9,910		2,552		25.8	
27年3月期	9,972		2,599		26.1	

(参考) 自己資本 28年3月期第2四半期 2,552百万円 27年3月期 2,599百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
27年3月期	—	—	—	5.00	5.00
28年3月期	—	—	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	14,520	1.4	150	69.9	150	1.7	120	32.6	8.18

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P. 4「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料P. 4「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

28年3月期2Q	14,700,000 株	27年3月期	14,700,000 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

28年3月期2Q	43,350 株	27年3月期	42,846 株
----------	----------	--------	----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年3月期2Q	14,656,650 株	27年3月期2Q	14,657,668 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続を受けております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の各種政策の効果により雇用・所得環境の改善傾向が続き、緩やかな回復基調で推移しました。しかしながら、中国をはじめとするアジア新興国等の景気減速により、引き続き景気を下押しするリスクとなっており、依然として不透明な状況が続いております。

当社グループはこのような状況下におきまして、顧客ニーズに柔軟に対応するとともに、積極的な営業展開に努めてまいりましたが、総取扱量は前年同期間比1.2%減少し、売上高は69億50百万円余(対前年同期間59百万円余減)となりました。損益面につきましては、売上高は減少しましたが、固定費が減少したことにより営業総利益は前年同期間比6.0%増加し5億55百万円余(対前年同期間31百万円余増)となりました。営業利益は、44百万円余(対前年同期間1百万円余増)、経常利益は62百万円余(対前年同期間8百万円余増)の計上となりました。特別損益では、出資金売却益を64百万円余、関係会社清算損を9百万円余計上したことにより、親会社株主に帰属する四半期純利益は77百万円余(対前年同期間42百万円余増)の計上となっております。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

#### ①輸出部門

輸出部門におきましては、機械機器製品が減少しましたが、雑貨が増加したことにより、輸出部門の売上高は前年同期間比3.1%増加し16億38百万円余、セグメント損失は56百万円余(前年同期間はセグメント損失52百万円余)の計上となりました。

#### ②輸入部門

輸入部門におきましては、雑貨が減少したことにより、輸入部門の売上高は前年同期間比3.9%減少し26億7百万円余、セグメント利益は18百万円余(前年同期間はセグメント利益3百万円余)の計上となりました。

#### ③国際部門

国際部門におきましては、国際輸出は、中国及び東南アジア向けの荷動きは不調でありましたが、米国向け機械部品、メキシコ向け機械類が好調に推移したことにより、国際輸出部門の売上高は前年同期間比3.5%増加し7億33百万円余の計上となりました。国際輸入は、東南アジアからの取扱いは好調に推移しましたが、主力の中国からの家電、生活雑貨が減少したことにより、国際輸入部門の売上高は前年同期間比0.5%減少し18億85百万円余の計上となりました。その結果、国際部門の売上高は前年同期間比0.6%増加し26億19百万円余、セグメント利益は前年同期間比19.0%減少し48百万円余の計上となりました。

#### ④その他

船内荷役、港湾関連及び倉庫業等の売上合計は前年同期間比9.5%減少し1億31百万円余となり、セグメント利益は前年同期間比2百万円余増加し33百万円余の計上となりました。

(注) 上記のセグメントの営業収入には、セグメント間の内部営業収入45百万円余を含んでおります。

### (2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ61百万円余減少し、99億10百万円余となりました。流動資産は1億16百万円余増の35億99百万円余、固定資産は1億78百万円余減の63億11百万円余であります。流動資産増加の主な要因は、立替金の増加等によるものであります。固定資産減少の主な要因は、投資有価証券の減少及び減価償却による減少等によるものであります。

流動負債は、前連結会計年度末に比べ98百万円余減少し、44億91百万円余となりました。固定負債は、前連結会計年度末に比べ、83百万円余増加し28億66百万円余となりました。流動負債減少の主な要因は、営業未払金の減少等によるものであります。固定負債増加の主な要因は、長期借入金の増加等によるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ、46百万円余減少し、25億52百万円余となりました。これは、その他有価証券評価差額金の減少等によるものであります。

キャッシュフローの状況につきましては、営業活動により減少した資金は、2億84百万円余となりました。これは主に、減価償却費1億26百万円余ありますが、その他の資産の増加額2億16百万円余、営業債務の減少額46百万円余によるものです。投資活動により減少した資金は48百万円余となりました。これは主に、その他の収入32百万円余ありますが、その他の支出49百万円余、無形固定資産の取得による支出21百万円余によるものであります。財務活動により増加した資金は86百万円余となりました。これは主に、長期借入金の返済による支出4億61百万円余、配当金の支払額73百万円余ありますが、長期借入れによる収入6億円によるものであります。以上の結果、当第2四半期連結累計期間末の現金及び現金同等物の残高は、前期末より2億45百万円余減少し、6億37百万円余となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、平成27年5月14日公表の平成28年3月期通期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

税金費用につきましては、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税金等調整前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税金等調整前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。また、見積実効税率を使用できない場合は、税金等調整前四半期純利益に一時差異に該当しない重要な差異を加減した上で、法定実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日)、「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日)及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日)等を、第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第2四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	882,601	637,464
受取手形及び売掛金	1,694,378	1,699,982
繰延税金資産	90,932	90,932
立替金	716,272	897,382
その他	100,985	277,502
貸倒引当金	△2,224	△3,899
流動資産合計	3,482,945	3,599,364
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,634,198	1,575,233
機械装置及び運搬具(純額)	55,735	53,393
工具、器具及び備品(純額)	8,477	7,104
土地	1,781,656	1,781,656
リース資産(純額)	122,565	133,931
有形固定資産合計	3,602,633	3,551,319
無形固定資産		
借地権	34,560	34,560
その他	274,641	263,846
無形固定資産合計	309,201	298,406
投資その他の資産		
投資有価証券	1,279,586	1,218,852
差入保証金	779,453	811,387
その他	541,823	450,565
貸倒引当金	△23,235	△19,135
投資その他の資産合計	2,577,627	2,461,670
固定資産合計	6,489,462	6,311,397
資産合計	9,972,407	9,910,761

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び営業未払金	1,377,425	1,330,547
短期借入金	2,578,658	2,603,658
リース債務	40,139	43,377
未払法人税等	115,084	50,018
賞与引当金	185,220	164,640
その他	293,588	299,354
流動負債合計	4,590,115	4,491,595
固定負債		
長期借入金	2,117,554	2,271,225
リース債務	91,839	101,753
長期末払金	165,168	160,595
繰延税金負債	172,539	148,581
役員退職慰労引当金	82,445	57,537
退職給付に係る負債	153,635	126,534
固定負債合計	2,783,182	2,866,227
負債合計	7,373,298	7,357,822
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	735,000	735,000
資本剰余金	170,427	170,427
利益剰余金	1,362,313	1,366,822
自己株式	△9,352	△9,440
株主資本合計	2,258,388	2,262,810
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	322,073	267,558
退職給付に係る調整累計額	18,647	22,570
その他の包括利益累計額合計	340,720	290,129
純資産合計	2,599,109	2,552,939
負債純資産合計	9,972,407	9,910,761

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
営業収入	7,010,880	6,950,885
営業費用	6,487,285	6,395,789
営業総利益	523,595	555,096
一般管理費	480,836	510,831
営業利益	42,759	44,264
営業外収益		
受取利息及び配当金	16,172	14,910
持分法による投資利益	12,867	14,590
その他	30,456	33,066
営業外収益合計	59,497	62,567
営業外費用		
支払利息	43,996	42,884
その他	4,213	1,545
営業外費用合計	48,210	44,429
経常利益	54,046	62,401
特別利益		
固定資産処分益	-	349
出資金売却益	-	64,956
特別利益合計	-	65,306
特別損失		
固定資産除売却損	0	795
関係会社清算損	-	9,772
特別損失合計	0	10,568
税金等調整前四半期純利益	54,046	117,139
法人税等	19,162	39,284
四半期純利益	34,884	77,855
非支配株主に帰属する四半期純利益	-	-
親会社株主に帰属する四半期純利益	34,884	77,855

四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
四半期純利益	34,884	77,855
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	41,983	△54,515
退職給付に係る調整額	63,473	3,923
その他の包括利益合計	105,457	△50,591
四半期包括利益	140,341	27,263
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	140,341	27,263
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

	(単位：千円)	
	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	54,046	117,139
減価償却費	106,595	126,271
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	71,965	△21,244
貸倒引当金の増減額(△は減少)	5,052	△2,424
受取利息及び受取配当金	△16,172	△14,910
支払利息	43,996	42,884
持分法による投資損益(△は益)	△12,867	△14,590
有形固定資産除売却損益(△は益)	0	445
その他の損益(△は益)	△3,609	△52,756
賞与引当金の増減額(△は減少)	△41,450	△20,580
営業債権の増減額(△は増加)	△46,958	△1,504
その他の資産の増減額(△は増加)	△307,623	△216,586
営業債務の増減額(△は減少)	34,059	△46,878
その他の負債の増減額(△は減少)	9,234	△24,480
小計	△103,732	△129,214
利息及び配当金の受取額	16,172	14,910
利息の支払額	△38,342	△61,282
法人税等の支払額	△25,781	△108,422
営業活動によるキャッシュ・フロー	△151,683	△284,009
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△1,729	△10,767
有形固定資産の売却による収入	-	327
無形固定資産の取得による支出	△19,974	△21,352
投資有価証券の取得による支出	△2,681	△2,742
貸付金の回収による収入	3,600	3,600
その他の収入	8,218	32,291
その他の支出	△20,053	△49,442
投資活動によるキャッシュ・フロー	△32,621	△48,086
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
自己株式の取得による支出	△42	△87
短期借入金の純増減額(△は減少)	340,000	40,000
長期借入金の返済による支出	△475,001	△461,329
長期借入れによる収入	400,000	600,000
配当金の支払額	△73,348	△73,345
その他の支出	△10,557	△18,278
財務活動によるキャッシュ・フロー	181,049	86,958
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△3,254	△245,136
現金及び現金同等物の期首残高	702,944	882,601
現金及び現金同等物の四半期末残高	699,689	637,464

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第2四半期連結累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注)3
	輸出	輸入	国際				
売上高							
外部顧客への売上高	1,588,750	2,713,837	2,604,596	103,696	7,010,880	—	7,010,880
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	36	—	41,429	41,466	△41,466	—
計	1,588,750	2,713,874	2,604,596	145,126	7,052,347	△41,466	7,010,880
セグメント利益又は損失(△)	△52,556	3,849	60,171	31,295	42,759	—	42,759

(注)1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、船内荷役、港湾関連、倉庫業及びその他の事業を含んでおります。

2. 調整額△41,466千円は、セグメント間取引消去額であります。

3. セグメント利益又は損失(△)の合計は、四半期連結損益計算書の営業利益であります。

II 当第2四半期連結累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注)3
	輸出	輸入	国際				
売上高							
外部顧客への売上高	1,638,678	2,607,150	2,619,030	86,026	6,950,885	—	6,950,885
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	45,322	45,322	△45,322	—
計	1,638,678	2,607,150	2,619,030	131,348	6,996,208	△45,322	6,950,885
セグメント利益又は損失(△)	△56,884	18,770	48,717	33,661	44,264	—	44,264

(注)1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、船内荷役、港湾関連、倉庫業及びその他の事業を含んでおります。

2. 調整額△45,322千円は、セグメント間取引消去額であります。

3. セグメント利益又は損失(△)の合計は、四半期連結損益計算書の営業利益であります。